

平成29年度 特別研究推進費実績報告書

平成 30年 4月 27日

北九州市立大学長 様
(所属・職名) 文学部・教授
(氏名) 八百啓介

平成29年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	北九州市立大学における東アジア学教育の構築						
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	1. 平成29年8月3日から6日まで韓国公州市・扶余市・大田市において忠清南道観光マーケティング課主務官イ・キソン氏および同課海外マーケティングチーム長ハン・サンホ氏の案内で武寧王陵、国立公州博物館、公山城、扶蘇山城、定林寺跡の見学を行うとともに木浦市において国立海洋遺物展示館、木浦近代歴史館の見学と現地調査を行い、古代日朝関係における百済の重要性、中世東アジア海域における高麗の船舶技術、近代韓国開港場としての木浦の位置など東アジアをテーマにした授業や公開講演についての資料を収集するとともに現地への学生引率の可能性を確認した。 2. 1の調査を踏まえた試みとして平成29年9月16日より10月21日まで公開講座『東アジア学への招待』を開催し、東アジア交流と日本の成り立ち、東アジアから見た孫文や伊藤博文、食糧問題から見た近代東アジアなどの新視点について参加者から評価が得られた。 3. 平成30年1月9日仁川都市歴史館館長裴晟洙氏による特別授業「韓国の名節」を行うとともに、平成30年2月24日から4月1日まで韓国仁川広域市立博物館において第4回北九州市立大学・仁川広域市立博物館連携企画展示「韓国と日本の名節食文化」展、2月24日に市民親子体験教室を開催した。						
事項	使用内訳(単位：千円)						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	630	0	10	0	0	0	530
支出金額	555	0	4	0	0	0	551
執行残額	75	0	6	0	0	0	-21
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等		
	文学部・教授		鄧 紅		公開講座の計画策定		
	外国語学部・教授		金 鳳珍		現地調査の計画策定		
	社会システム研究科・研究員		辛 文姫		交流プログラムの補佐		
	仁川都市歴史館・館長		裴 晟洙		交流プログラムの指導		